

生成 AI や ChatGPT などの対話型 AI の利用が進む中、
専用サーバーの需要が急速に高まっています。
しかし、AI タスクは従来の何十倍もの電力を消費し大量の熱を発生することから、
これまでの冷却方式では不十分で専用施設を構築しないとサーバー運用が困難でした。

また、その冷却にも大量の電力を必要とするため、
エネルギー消費を最適化する仕組みが課題とされています。

これらの課題に対応すべく、
NTT コミュニケーションズは「Green Nexcenter」を提供します。

「Green Nexcenter」は、
国内初の液冷方式のサーバー機器に対応した超省エネ型データセンターサービスです。
サーバー機器ベンダーと連携して、
お客さまに最適かつ柔軟なソリューションを提供します。

「Green Nexcenter」は空気より熱伝導率の高い液体冷媒を使い、
プロセッサ上に取り付けた冷却プレートに液体を循環させてサーバーを冷却します。

1 ラックあたり 20kW から最大 80kW の電力消費に対応する IT 環境を実現、
ルーム単位の電力使用効率を表す pPUE 値は、国内最高レベルの 1.15。
サーバー機器冷却用の消費電力を従来方式に比べて
約 30%削減する超省エネ型サービスを提供します。

地球温暖化を防止するため、
100%再生可能エネルギーを利用、CO2 排出量を実質ゼロにします。

既設データセンターのリノベーションやサーバー機器ベンダーとの連携により、
お客さま環境に最適なサービスを迅速かつ柔軟に提供します。
お客さまが専用空調設備をご用意いただく必要はありません。

大がかりな設備を必要としない液冷方式は
他の方式に比べてお客さまの初期導入コストも抑制できます。
また、メンテナンス性が高く、他の冷却方式より可用性と信頼性に優れています。

「Green Nexcenter」は既設のデータセンターだけでなく、
新設するデータセンターにも導入を進めていきます。
将来的には、NTT グループ全体で取り組む低消費電力、高品質・大容量、
低遅延ネットワーク「IOWN APN（アイオン オールフォトニクスネットワーク）」でつな
ぎ、カーボンニュートラルを推進する“低消費電力 ICT 基盤”を目指します。

NTT コミュニケーションズは、
これからもお客さまの生成 AI や GPU を使ったビジネス需要にタイムリーに応え、
お客さまのビジネスを強力に推進していきます。

[END]